



その他イベントの写真などは市公式SNSで配信中!



日田 - Hita -

4/15

農作物の豊かな実りを祈願して



五穀豊穡を祈願する「御田植祭」が、大原八幡宮で行われた。鎌倉時代から始まったと伝えられる伝統神事で、県の無形民俗文化財に指定されている。境内に再現された水田では、牛と牛使いに扮した氏子たちが田を鋤く様子を披露。その後、花笠をかぶった早乙女姿の園児たちによって、一苗ずつ田植行事が行われた。

4/20

紡がれてゆく日田梨の未来



日田市ファーマーズスクール「日田梨未来アカデミー」の修了式並びに入校式が開催された。2年間の研修を終え、夫婦で梨園の経営をはじめの日高さんは、「食べた人に喜んでもらえる日田梨を2人で作っていきたい」と意気込みを語った。一方、これから研修に励む入校生は、「農作業の省力化に努めながら頑張りたい」と決意表明を行った。

上津江 - Kamitsue -

4/26

レースとご当地キャラがコラボ



国際公認サーキット「オートポリス」で、「全日本スーパーフォーミュラ選手権第3戦九州大会」が開催された。会場には、「たんそうさん」や「めじろん」をはじめとする、九州各地の公式キャラクターが大集合し、観光情報や自慢の特産品をPR。詰めかけたモータースポーツファンは、迫力あるレースと共に、各地域の魅力を堪能した。

大山 - Oyama -

4/26

災害に備える!



大雨シーズンを前に、町内全域でダムの緊急放流に備えた訓練が実施された。山際地区と伝里地区では、公民館に住民が集まり、地域特有の災害リスクを共有。集まった住民は、ダム管理者や大分大学の学生達と一緒に、災害時における行動計画書(タイムライン)を作成した。地域で助け合う「共助」の精神のもと、防災意識を高めた。

天瀬 - Amagase -

4/19

地元を愛する熱演に拍手喝采!



素人芝居劇団「天ヶ瀬座」の公演が、旧桜竹小学校で開催された。演目は前狂言「らくだの馬」、切狂言「忠治信濃路落ち」。地元住民による地元愛溢れる感情豊かな芝居は、観客の笑いと涙を誘い、惜しめない拍手が送られた。素人とは思えない迫真な演技が魅力の、天ヶ瀬座の公演を心待ちにしている観客も多く、今年も大盛況であった。

4/28

ついに始動! 高齢者移動支援



天瀬町馬原地区で、市では3例目となる高齢者の移動支援事業が始まった。移動支援は、馬原の3つの自治会で組織した「轟会(とどろきかい)」が取り組むもの。出発式のこの日は、天瀬公民館東溪分館で行われる「通いの場」へ参加する利用者を送迎。「また利用したい」という声が寄せられ、利用者の増加が期待される。

中津江 - Nakatsue -

4/15

老松様の的ほがし祭



宮園津江神社で毎年恒例の「老松様の的ほがし祭」が開催された。この祭りは、大分県選択無形民俗文化財の伝統行事で、五穀豊穡や家内安全、無病息災を祈願するもの。神事では「鬼」と書いた的を神主が矛で一突きし、その後、氏子らが的に矢を射て1年の吉兆を占った。今年は参拝客も弓を引くことができ、笑顔を見せていた。

前津江 - Maetsue -

4/26

新緑の釈迦連峰、和やかに山開き



地元青壮年グループ「山祭会議」主催の「第59回津江山系釈迦連峰山開き」がスノーピーク奥日田キャンプフィールドで開催された。雨天での開催となったが、約300人が来場。神事で山の恵みに感謝し、登山の安全を祈願した後、恒例の餅まきやステージイベント、お楽しみ抽選会等が行われ、鮮やかな緑の中、賑わいをみせた。